



議員 木村 洋子 (日本共産党)

**問** 妊産婦のタクシー代助成は

**答** 片道3千円を超えた額を助成

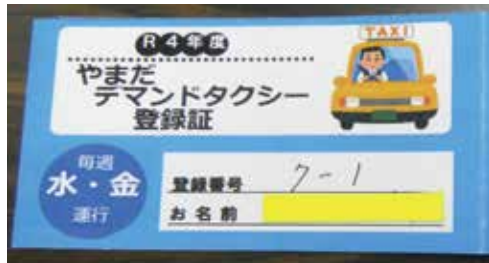
**問** 本町では、町内に分娩施設がないため、宮古などの遠方へ健診、分娩等に通わなければならない。妊産婦のタクシー代助成は以前より要望していたが、どのようになるのか。

**答** 診、出産に伴う入院、一か月児健診にかかる通院費に対し、自宅から医療機関までの片道料金で3千円を超えた額を全額助成する。  
**問** 償還払いではなく、乗車時3千円の支払いで済むようにしてもらえないか。  
**濱登健康子ども課長** 次年度の検討課題としたい。

**問** 宮古までのデマンドタクシー運行は

**答** 町外への運行は考えていない

**問** 豊間根地区においてコミュニティバスに替わりデマンドタクシーが導入される予定の8地区で懇談会が開催された。導入はほぼ了承されたようだが、その他の意見として宮古の病院までデマンドタクシーを通してほしいとの住民の声が多く聞かれた。通常のタク



交通空白地解消の切り札として期待

**問** シーでは料金が高額になるため住民にとって切実な要望であるが、町の対応は。  
**町長** コミュニティバスとデマンドタクシーは、町内の交通空白地の解消と高齢者等の交通弱者を支援する取り組みであり、町外への

運行は考えていない。高齢者や障がい者に対する支援は、6年度からスタートする「第二期地域福祉計画」および「障がい者福祉計画」の策定に向けアンケートを実施し、その結果を踏まえ福祉の分野で検討を進める。

**問** 拙速に進めれば禍根を残すのでは

**答** 地域住民の理解得ながら進める  
**問** 船越小学校の統合は、地域にとって重要な問題だ。拙速に進めるべきでないし、このまま統合に突き進んでは禍根を残すのでは。  
**佐々木教育長** 今後の教育環境を考えていく中で船越小学校児童の保護者が出した結論は尊重すべきものと受け止める。10年後20年後の子どもの姿を見据え、地域住民にも理解していただきながら統合を進めていきたい。

用語解説  
**デマンドタクシー**  
自宅などから目的地までの要望（デマンド）に沿った送迎を行う乗り合いタクシーのような移動サービスです。

◆電気料金の軽減策は  
◆建物の耐震化の状況と促進策は

その他の質問